



曾木の子

ホームページ <http://www5.synapse.ne.jp/es-so/>

学校便り No.10

令和6年2月14日(金)発行
伊佐市立 曾木小学校
TEL:25-1152/FAX:25-1162
伊佐市 大口曾木 1753 番地

伊佐の冬と初挑戦(プチエッセイ)

校長 川畑 由美子

鹿児島島の北海道と言われている伊佐市に赴任し初めての冬を迎えています。夏のあの暑さは一体何だったのだろうか？どこへいったのだろうか？夏と冬の寒暖差、1日の寒暖差には参ります。毎朝テレビや携帯の天気情報で最低気温を確認します。0℃～2℃くらいは、「寒さは大丈夫！」と思えるようになりました。氷点下4～5℃の朝はさすがに足つま先、手の指先がしびれます。水たまりや道路の路肩は氷り、田は霜で真っ白、花壇の土は固まり、吐く息は当然湯気のように出てきます。そんな中を登校してきた子供たちは、水たまりにできた氷の上をバキバキと踏み荒らし、しばらく氷の感触を楽しんでから玄関に向かいます。寒さより氷遊びを楽しむ子供ならではのほのぼのとした風景にふっと笑みがこぼれます。

寒さに耐えきれず、5枚ほどの重ね着にジャンパーを羽織り、手袋をして子供たちを迎えます。子供たちも長ズボンにネックウォーマー、ジャンパー、手袋をして寒さ対策万全で登校してきます。しかし、長ズボンをはかず、また手袋をしないで登校する子供たちもいるのです。そんな子供たちを見ていると、なんだか自分の姿が恥ずかしくなるのですが、寒さには勝てません。心で中で「ごめんなさい。」とつぶやきます。



学校の前の田んぼに、ツルが飛来しています。出水のツルも見たことのないわたしにとって、テレビ越しに見ていたツルの群れが目の前にいるのです。珍しくてしかたありません。毎朝、校門でツルを探し、ツルがいるとつい目で追ってしまいます。もっと、間近で見たいのですが、そこは我慢して遠くから眺めています。「グガークワツ」の鳴き声が学校まで聞こえてくることもあります。群れをなし隊列で飛んでいる様は雄大です。時々、「あっ、ツルが飛んでるよ。」と話す子供たちもいますが、ほとんどの子供たちはあまり興味が持てない様子。きっと、この光景が日常の風景となって子供たちの目には映っているのでしょう。

校長住宅にわずかながら家庭菜園ができそうなスペースがあるので、人生初の野菜作りに挑戦しました。ブロッコリー、キャベツ、白菜、レタス、の苗を3本くらいずつとタマネギとネギを十数本植えました。春の青々としたみずみずしい野菜を思い描きながら……。ところが、数日後には葉が食べられているのです。青虫？と思い、葉の裏を探してもいません。おかしい……。葉はどんどん食べられていきます。ある日、5cmくらいの丸い足跡に気付きました。3～4cmほどのフンの形跡も！国道沿いの花壇にも同じような足跡を発見しました。もしかして、ケモノ？この人生初の大事な畑が通り道になっているの？ 急いで、網を購入しネギ以外の野菜の苗を囲いました。網の下をくくり抜けられないように何本も竹の棒を杭にしてふさぎました。よし！これで大丈夫！と、思ったのですが、何となくまだ、食べられ続けているような気がしてなりません。もしかして、ヒトツバの木にひそんでいるスズメやヒヨドリがついばんでいるのかもしれないと、かわいいスズメたちが恨めしくも思ってしまいました。今度は、鳥よけの網を購入して上からかぶせました。しかし、ほとんどの葉を食べられてしまった野菜たちはこれから育つのだろうか……。そればかりか、動物の餌になっていないタマネギやネギも一向に育ちません。これは、寒さの影響だろうか？肥料不足なのか？無知なわたしは、見守ることしかできません。残念な結果になったとしても、失敗は成功のもと！来年に生かしていこうと気持ちを早々に切り替えようと思います。改めて立派な野菜を育てる方々に敬意を表したいと心から思う次第です。

暦の上では立春を迎えましたが、まだまだ続く伊佐の冬。

親父の会とコミュニティーで清掃作業とピザ作り

2月2日(日)親父の会とコミュニティーが共催で、曾木小学校でピザ作りをしました。昨年度に引き続き2回目の開催でした。全員集まるとまず、正門前から二手に分かれて国道沿いの清掃活動を行いました。県下一周駅伝前に、とてもきれいになりました。その後は、いよいよピザ作りです。1年生から順番に一人ずつ好きな具材をトッピングして、親父の会の皆さんに釜で焼いてもらいました。ピザ釜は、前日に親父の会で一つ一つブロックを組み上げたものでした。コミュニティーの方が、豚汁を作ってください、とても体が温まりました。児童と大人合わせて70人近くが集まり、おいしいピザと豚汁を食べ、大盛況でした。



火災の避難訓練

1月21日は、火災の避難訓練をしました。今回は、理科室での火災を想定して避難をしました。今回は、避難した後に理科室で煙の避難体験もしました。消防隊の方が事前に理科室を煙でいっぱいにし、その中を身を低くかがめて避難しました。想像以上に視界が悪いことに子供たちは驚いていました。火事や地震などの災害はいつ起こるか分かりません。「お・か・し・も・ち」の約束はしっかり頭に入れておきたいですね。

(ⓐささない ⓑけかない ⓒやべらない ⓓどらない ⓔかづかない)



朝活動の見直し

3学期から朝登校してからの活動を見直しました。今までは、毎日ボランティア活動をしていたのですが、2学期の代表委員会で話し合い、一日交替で体力作りや読書もすることにしました。3学期から実施したのですが、とてもスムーズに活動できています。寒い中元気になるわとびをしたり、静かに教室で本を読んだり、ボランティアをしたりして、学校生活の良いスタートが切れています。今後も継続していきたいです。



今年も雪が降りました。

2月5日は、今年一番の雪となりました。昨年は、1月末に降っていたため、今年は積もらないのかなと思っていたやさきでした。当日は、子供たちは10時からの登校でした。学校に着くと、子供たちはすぐに校庭に出てきて、雪だるま作りや雪合戦などの雪遊びが始まりました。寒さなんか関係ないといった様子で、みんな積もった雪を楽しみました。

2月後半～3月の行事予定と目標

【2月】

※そっとギュッと週間(10～16日)

14日(金) なわとび大会(授業参観)
家庭教育学級(親業講座用)

17日(月) 県下一周駅伝(全校応援)

27日(木) 授業参観, 学級PTA
第2回 PTA総会

28日(金) お別れ遠足・6年生を送る会

【3月】

4日(火) 卒業式全体練習開始

14日(金) 卒業式予行演習

そっとギュッとデー・我が家の読書の日

10日(月) そうじ指導強調週間～14日(金)

21日(金) 卒業式準備

24日(月) 卒業式

25日(火) 修了式・離任式

27日(木) PTA送別会

3月生活目標

○ 1年間のしめくくりをしよう

3月保健目標

○ 健康生活の反省をしよう, 耳を大切にしよう

友達エクササイズ(構成的グループエンカウンター)

曾木小学校では、年間を通じて、全学年で構成的グループエンカウンターを活用した「友達エクササイズ」に取り組んでいます。2年生では、「夢マップ」というエクササイズをしました。まず、自分のなりたい夢を自分のカードにいくつか書きます。それをお互いに紹介し合います。紹介し合う中で、これもいいなと思ったら、自分のカードに追加します。最後に今の一番の夢を自分の好きな色で囲み、みんなで発表し合いました。「野球選手に会いたい」や「ポケモンカードがほしい」などいろんな夢をみんなうれしそうに発表していました。自分の思いを伝えたり、相手の思いを受けとったりしながら、楽しく活動できました。

